

「クールアース・デー」への取組みについて

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）は、環境省が推進する「クールアース・デー」への取組みとして、地球温暖化防止に貢献するため、本店ビルおよび仙台市内中心部の一部営業店のショーウィンドウ照明のライトダウンを実施いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 日 時

2025年7月7日（月）19時00分～

2. 施 設

A. 本店ビルの外部照明（外灯、庭園灯、ショーウィンドウ）、内部照明

B. 名掛丁支店、新伝馬町支店、一番町支店、仙台東口支店のショーウィンドウ照明

以 上

（参考）気候変動への取組み

七十七グループは、2030年度までのカーボンニュートラル実現に向け、気候変動への取組みを強化しております。2024年10月には、東北電力株式会社との連携協定に基づき、当行が宮城県富谷市に所有する総合グラウンドの未利用地において、太陽光発電所「77ソーラーパーク富谷」の運用を開始いたしました。発電した再生可能エネルギー由来の電力を、本店ビルや一部店舗等へ供給しています。

今後も、照明の消灯・間引きや室温管理の徹底等、エネルギー使用量の削減に継続的に取組み、カーボンニュートラルの実現や地域社会の持続的発展に貢献してまいります。

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

